

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市中央区沼垂西3丁目10-14
電話 (243) 0141
26年2月16日

重税反対統一行動・集団申告について 税務署へ要望書を提出

6日、新潟民商では3・13全国重税反対統一行動(新潟民商は3月12日県民会館)に向け、新潟税務署へ要望書を提出しました。初めに野上会長より①団体交渉権である集団申告を拒否しない事②主権者である納税者の求めに応じ、確定申告書控えに收受日付印を押捺すること③納税者への申告書類の郵送を来年以降も継続すること④納税者同士が税金について学び合う活動への介入をしないこと等を要請しました。新潟税務署からは申告書等の控えに收受日付印の押捺は行なわない。押捺をしないので受付票も用意しない。代わりに昨年同様、日付の印字されたリーフレットを出すとの回答でした。また、以前と同じ7名での受付体制を要望しましたが、昨年同様の5名での受付体制に固執しました。当日のスムーズな申告に向け、今後も受付体制の増員に対し申し入れを行います。

※納税者の要求をないがしろにする姿勢を批判し、対応の改善を求め、税務署・国税局へ請願書を提出します。全会員で取り組みましょう！

国税庁長官 殿
新潟税務署長 殿

2026年 3月 日

請願人住所

請願人氏名

納税者本位の税務行政を求める請願書

【要請趣旨】

国税庁は税務行政のデジタル化を推し進め、確定申告書控えへの收受日付印の押印を廃止しました。「納税者に不利益は与えない」と説明されてきましたが、融資申し込み、自治体の支援金や保育所入所の申込み等、各種手続きに際して「複数の追加書類の提出」など納税者への新たな負担が発生しています。また、2026年度以降の申告から申告書の控えを印刷しないとする動きや青色申告特別控除の見直しは、紙で申告する納税者の納税事実を否定し、e-Tax を押し付ける圧力にほかなりません。

こうした不利益の押し付けは、納税者の権利を侵害し、納税意欲を奪うもので容認できません。納税の義務は憲法上の規定であり、その義務をすべての国民が果たせるようにすることこそ国の責務です。

こうした実態に基づいて、以下の請願を行ないます。

【請願項目】

- 確定申告書等の税務書類を提出する際の税務署の收受印の押印を再開してください。
- 2026年度以後の確定申告について、申告書の控え用紙の廃止をやめてください。
- 青色申告特別控除は縮小せず、現行制度のままに据え置いてください。
- 確定申告や帳簿類の電子化を押し付けず、電子化に対応できない納税者については差別するようなことはやめてください。

以上、日本国憲法16条及び請願法に基づき請願します。

日程

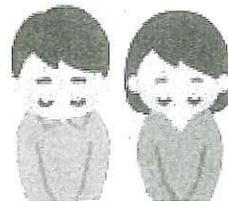
- 2月20日(金)・・・消費税署名県連提出日
- 3月2日(月)・・・第1回理事会
- 3月12日(木)・・・重税反対全国統一行動

事務局からのお願い

2月に入ると各支部で、支部集会在頻繁に開催されることとなります。そのため事務局が不在となることが有ります。恐れ入りますが念のため、お電話の上、来所頂く様をお願い致します。

ご不便をお掛けしますがよろしくお願ひします。

よろしくお願ひします



消費税減税・インボイス廃止を国会に迫る ためにも、業者運動を全力で！

この度の衆議院総選挙では、訪問対話や電話掛けなどに対応していただくなど選挙活動へのご協力、たいへん有難うございました。

「これからも政治に関心を持ち続け、消費税減税・インボイス廃止・憲法改悪を許さない運動」を進めていきたいと思います。

かめた支部

準備会参加で制度改正に対応 申告書作成に自信が持てた!

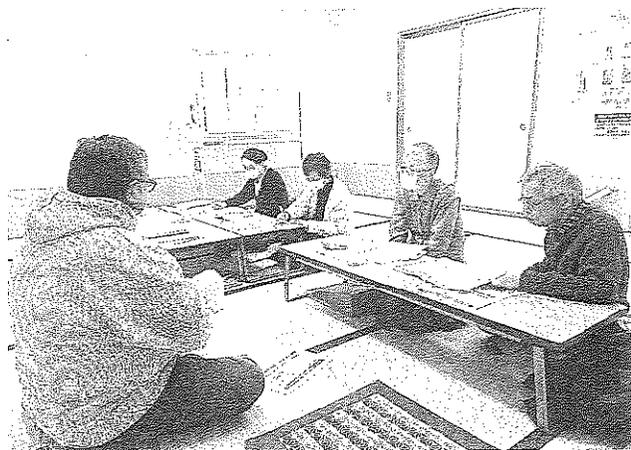
亀田支部では5日の夕方から亀田駅前交流センターにて中島班の申告班会を開催しました。

冒頭に最近の情勢や税務調査のA3サイズのプリントに目を通しつつ、黒井支部長からは今後の税務署の動きなどの報告や署名の訴えがありました。

次に自主計算パンフレットと大判の確定申告書を見ながら改正点や注意点などを確認し合いました。

申告作成の部では

今回申告書そのものが送られてこない状態での参加者から「申告の手引きも無い。あの納付書だけ」という状態で「区役所に取りに行ったがもう無かった」と話して去年の申告書のコピーに下書きを書いて参加していました。



先月の準備会で改正点を学習していた会員は下書きの際に自主計算パンフレットを確認してスムーズに作成できたそうで、「学習会の成果が出せたかな?」と自信を見せていました。親子で参加した会員は娘さんが税務署の手引きを見ながら記入した下書きを持って来ていましたが、基礎控除算定の所得金額の部分を入力金額と間違えていた事が判明。正しく計算すると税額がほとんど無い状態に「班会に参加して確認することで安心して申告ができます」と話し、集まりの重要性を感じているようでした。

最後に、今回の申告書と一緒に出す予定の請願書の中身をみんなで確認して賛同し署名していました。

シリーズ商売頑張る 掲載希望者随時募集中!

毎週発行の「赤粋ニュース」にあなたのことを掲載しませんか。商売のことを中心にお店のPRや民商の会員になったきっかけなど掲載します。投稿希望の場合は記事の他に写真もあわせて送付頂くようお願いします。

送り先アドレス

minsyo@gamma.ocn.ne.jp

※ 投稿する前に事務局ニュース担当まで連絡をお願いします。

青年部 新年会を開催

活性化を目指し次の集まりを決める

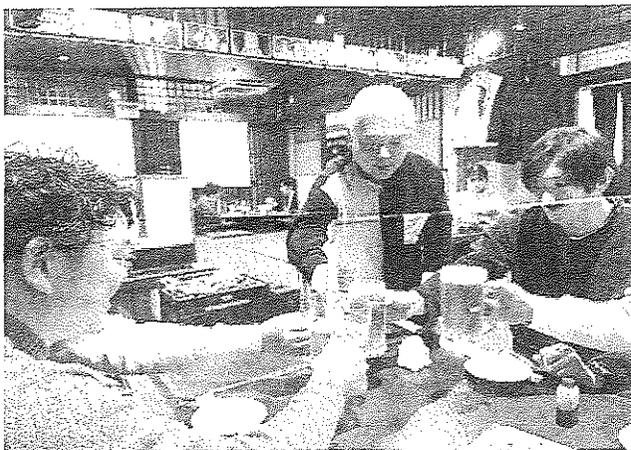
2月7日、青年部の新年会が中央区の「万事屋」で開催され、6名が参加しました。

阿部孝之部長の乾杯で開会。商売の状況や悩みなどを中心に交流しました。

集まりに参加した渡辺さん(電気工事)は「仕事はあるが、人手が足りない。頼める外注先も少なくなっている。でも、もし来てくれる人がいたら紹介して欲しい」と話が出たところで3月29日に開催される県青協主催の「名刺交換会・異業種交流会」を紹介。青年対策部の市橋雅彰副会長(建築)から説明と参加への後押しもあり、その場にいた全員が参加を決めました。

大山勇哉副支部長(地盤改良)は「青年部が集まる機会をもっと増やしたい。申告、苦労さん会など開催したらどうだろうか」と意見を出し、全員が賛成。3月21日に開催を決めました。

青年部に関心を持つ人を増やすために、今後も集まる機会を増やしていきます。



新しいつながりをチャンスに

若手名刺交換会

異業種交流会



県内で様々な業種で働く方々のための交流の場を用意しました。事業のヒントや新たなチャンスを掴む機会としてご利用ください。

2026年

03/29 (日)

15:30~(開場15:00)

ガレソンホール 会議室B

新潟市中央区花園 1-2-2

コーポシティ花園 ガレソン 4F

参加費 3,000円(懇親会費)

対象者 業者青年

参加費 名刺

15:30~ 開会

名刺交換会スタート!
各テーブルに分かれて自己紹介、
商売交流タイム

17:00~ 懇親会
会場を出て新潟駅周辺の会場
にて懇親会をします

楽しい中身を検討中!
当日までお楽しみに~☆